

梅 檀

みんなの学校
みんなで支え合う学校



五月二十四日、1年生と4年生の合同の学習が行われました。

1年生の算数の授業に4年生がリトルティチャーとなって、1年生の勉強のお手伝い授業です。新年度が始まって1ヶ月あまり4年生が日常の授業や学校生活ではめったにうかがえない、お兄ちゃん、お姉ちゃんらしさを発揮し、1年生と楽しそうにお勉強していました。

全ての4年生誰もが一生懸命、ペアの1年生に一生懸命教えている姿に私も安心しました。人間関係の構築が希薄化してきていると指摘されるこの時代に、素敵な先輩・後輩関係を見せてもらいました。

朝の読書 保護者読み聞かせ

五月二十五日、朝の読書に保護者の読み聞かせが行われました。各学級にお父さんやお母さんが読み手として参加してもらいました。感謝につきます。下の写真は1年生の伊藤叶翔さんのお母さんと、6年又吉せなさんのお父さんです。ご多忙の中、貴重な朝の時間にご足労いただき敬意を表します。今後毎月1回のペースで行われる予定です。ご理解とご協力よろしくお願いします。



授業参観



親子ふれ合い
各学年の保護者の皆さま。役員の方々が皆さまほんとうにご苦労さまでした。

日頃の曜日に授業参観が厳しい

保護者と、各クラスの親子同士の触れ合い活動を目的に開催された日曜授業参観、親子ふれ合い行事でした。子どもたちの楽しそうな顔が印象的でした。

お家での日常的な親子の対話も大切をお願いします。

道徳の三原則

尚志

- 一、 みんな 仲よく
思いやりの心 友達を大切に
- 一、 人に めいわくをかけない
マナーと常識 ルールと規則の尊重
- 一、 基本的な生活習慣を身につける
あいさつ 言葉づかい 身の回りの整頓



4月の学級保護者会では全学年で10分程度の講話をさせていただきました。テーマは「道徳の三原則」でした。社会や学校には様々な人達が安心して暮らせるためにルールや規則が設定されますが、学校や家庭も子どもたちにとって大切な社会です。「安心」を維持するために、昔の人は「昔話」や「ことわざ」「格言」を通して様々な人間の心の在り方、持ち方を語り継いできました。今、私たちは子どもたちに伝えなければならないことは何でしょう。

写真、1年の机の上に整頓された着替え。靴は、6生の親子ふれ合いで、伊地公民館での靴の並び方。教室は5年生のロッカーです。「あいさつ」、「言葉遣い」については、基本は確実にお家です。頑張りましょう。